



静岡市 いきもの 散歩マップ

駿府城公園コース

しょくぶつ

- ソメイヨシノ**
サクラの品種のひとつで、エドヒガンとオシマザクラのかけあわせです。静岡では3月20日過ぎ頃に開花します。
- ユキノシタ**
6月に白い小さな花をたくさん咲かせます。湿り気の多いや暗い場所に生育します。葉は古くから薬に使われます。
- ハナショウブ**
アヤマの仲間のノハナショウブの園芸種で、6月頃に白色、桃色、紫色、青色、黄色などさまざまな花を咲かせます。
- ヒガンバナ**
秋のお彼岸の頃に赤い花を咲かせます。花が枯れた後に出る細長い葉は冬の間にだけ見られます。全体に毒があります。
- シナサワグルミの実**
中国原産のグルミの仲間の大きな木で、5月に房状の花をつけます。実はカエデのようなプロペラがついています。
- イチヨウの実**
中国が原産です。オスの木とメスの木があり、ギンナン(イチヨウの実)はメスの木にしかありません。
- タチバナモドキの実**
中国原産の小さな木で、ピラカンサとも呼ばれます。実はきれいなオレンジ色です。
- コナラの実**
雑木林に多く見られる落葉樹の仲間です。クヌギ、ミズナラ、マデハシなどとともに秋にどんぐりをおとします。
- アオギリの実**
中国や東南アジアが原産です。実はカプサイチンを含み、戦時中にはコーヒーの代用として利用されたそうです。
- ブラタナスの実**
いくつかの種子をまとめてブラタナスと呼んでいます。スズカケノキとも呼ばれ、これは落葉後に残った実が鈴がかったように見えるためです。
- ヒトツバタゴの実**
オリーブと同じモクセイの仲間です。オリーブのような実がなります。実は夏の間は緑色ですが、秋になると黒っぽく熟します。
- ナンキンハゼの実**
種子は白いうろ状のものでおおわれています。ハゼノキのようにろうを集める木として中国から伝わりました。
- ヒマラヤスギの実**
ヒマラヤスギの球果は大きく、クロマツの松ぼっくりの2倍程度あります。個々の種子もとても大きく、クロマツの種子の3〜4倍になります。
- コウヨウザンの実**
中国原産の針葉樹です。スギの仲間の大きな木で、松ぼっくりのような実をつけます。

- アオマツムシ**
中国が原産の緑色のコオロギの仲間です。体長は2〜2.5cmです。夏の終わりから秋にかけて木のうで大きな声で鳴きます。
- エンマコオロギ**
2.5〜3cmくらいになる大きなコオロギで、畑のまわりの草むらにすみ、「コロコロリー」と鳴きます。
- クマゼミ**
透明のはねで、背中側はつやのある黒色の大型のゼミです。温暖な地域の平地〜低山地や、公園、街路樹に見られます。
- ナミテントウ**
住宅地から山地まで広くみられるテントウムシの仲間です。紋のないものから、10個以上の紋のあるものまで見られます。
- オンパッター**
緑色の大きなメスの背に小さなオスが乗っていることが多いです。原っぱなどで8〜12月に見られます。
- アオスジアゲハ**
黒地のはねに水色の筋があり、とても速く飛ぶアゲハチョウの仲間です。幼虫はクスノキの葉を食べて育ちます。
- ニイニイゼミ**
はねにうすい褐色のまだら模様のある中型のゼミです。雑木林のほか都市部の緑地まで広く見られます。
- アブラゼミ**
褐色の不透明なはねの大型のゼミです。人里から山地まで広く見られます。
- ジャコウアゲハ**
はねを広げると10cmくらいのやや大型のチョウで、堤防や林の周辺などで見られます。
- ヤマトシジミ**
人家のまわりでもよく見られます。幼虫はカタハミを食べ、成虫は3〜11月に見られます。

むし

- アオマツムシ**
中国が原産の緑色のコオロギの仲間です。体長は2〜2.5cmです。夏の終わりから秋にかけて木のうで大きな声で鳴きます。
- エンマコオロギ**
2.5〜3cmくらいになる大きなコオロギで、畑のまわりの草むらにすみ、「コロコロリー」と鳴きます。

とり・どうぶつ

- カルガモ**
1年中生息するカモです。駿府城公園では主に冬にお堀で見られます。オスもメスも同じ色で、くちばしの先が黄色です。
- カワセミ**
全長17cmくらいの水辺にすむ小鳥で、あざやかな水色の体と長いくちばしが特徴です。静岡市の鳥です。
- ハシブトガラス**
くちばしの太いガラスで、「カアカア」と鳴きます。繁殖期以外は、群れでねぐらをつくり夜はそこで過ごします。
- シジュウカラ**
全長15cmくらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家まわりに1年中見られます。
- マガモ**
冬鳥として、シベリアなどからやってきて、冬を池や沼で過ごします。オスは頭が緑色ですがメスは褐色の地味な色です。
- コゲラ**
全長15cmくらいの小型のキツツキで、「ギーギー」と鳴きます。木の皮の下の虫をつついて食べます。
- ハシボソガラス**
くちばしがシブトガラスより細く、鳴き声も「ガアガア」と聞こえます。
- ヤマガラス**
全長13〜15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。
- カワウ**
魚を主食とする大型の水鳥です。近年数が増えてあちこちで見られるようになっています。
- ヒヨドリ**
全長28cmくらいで、全身が灰褐色、長めの尾を持っています。低地から山地の林や、市街地でも1年中見られます。
- ムクドリ**
全長24cmくらいの小鳥で、「キョム、キョム」と騒がしく鳴きます。人家のまわりや街路樹で1年中見られます。
- クサガメ**
甲長10〜25cmの沼などにすむカメです。頭の側面に黄色の模様があり、甲らには3本のタテシタがあります。
- コサギ**
シラサギの仲間では一番小さく、足指のところが黄色いのが特徴です。魚や水生動物を食べています。
- キジバト**
全長33cmくらいで、くびりに青色をおびた灰色の模様があるハトです。平地から山地の林や、市街地などに見られます。
- ハクセキレイ**
セキレイの仲間です。体の色が灰色で、顔は白く、水辺だけでなく、街中でも見かけられます。
- ミシシippアカミミガメ**
幼体はミドリガメと呼ばれ、ペットとして飼われますが、それが捨てられたりして増えており、生態系に問題が出ています。

アクセス情報



【徒歩でのアクセス】
静岡駅北口から(徒歩15分)
 1. しずてつバス静岡駅前北口バスターミナル10番線より「駿府浪漫バス」に乗車。
 2. 「東御門」または「駿府城ひつじさる櫓」「中央体育館前」にて下車(静岡駅より約15〜20分)。(駿府城公園は、静岡駅北口より静岡県庁方向へ徒歩約15分)

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者: 静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年: 平成26年2月

メモ



しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)

